

真実は、
誰のためにあるのか。



ウディ ハレルソン ジェームズ マースデン ロブ ライナー ジェシカ ビール ミラ ジョヴォヴィッチ トミー・リー AND ジョーンズ

ロブ・ライナー監督作品
『スタンド・バイ・ミー』、『最高の人生の見つけ方』

記者たち

衝撃と畏怖の真実

字幕監修：池上彰

2017 | アメリカ | 91分 | カラー | ビスタ | 5.1ch | 原題: SHOCK AND AWE | 日本語字幕: 斎藤敦子 | 配給: ツイン TWIN

ACACIA ENTERTAINMENT PRESENTS A CASTLE ROCK ENTERTAINMENT AND SAVVY MEDIA HOLDINGS PRODUCTION IN ASSOCIATION WITH VOLTAGE PICTURES THE FYZZ FACILITY AND TUNICA-BILOXI PRIME OF LOUISIANA A ROB REINER FILM "SHOCK AND AWE" WOODY HARRELSON JAMES MARSDEN ROB REINER JESSICA BIEL MILLA JOVOVICH AND TOMMY LEE JONES
CASTING BY JANE JENKINS, CSA AND JEREMY GORDON, CSA COSTUME DESIGNER JEFF BEAL EXECUTIVE PRODUCERS DAN MOORE PRODUCED BY BOB JOYCE PRODUCED BY CHRISTOPHER R. DEMURE EXECUTIVE PRODUCERS BARRY MARKOWITZ, ASD PRODUCED BY MARTIN SHAFER
WAYNE MARC GODFREY ROBERT JONES ALASTAIR JONES ALASTAIR BURLINGHAM TONY PARKER CHRISTOPHER H. WARNER EXECUTIVE PRODUCERS MATTHEW GEORGE P.G.A. ROB REINER P.G.A. MICHELLE REINER P.G.A. ELIZABETH A. BELL
WRITTEN BY JOEY HARTSTONE DIRECTED BY ROB REINER
© 2017 SHOCK AND AWE PRODUCTIONS, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

@movietwin2 reporters-movie.jp



仕組まれたイラク戦争、その真相を追い続けた記者たちの揺るぎない信念の物語。

大量破壊兵器は存在するのか？ イラク侵攻の疑惑を追った記者たちの驚くべき実話！

私立探偵と同じように新聞記者はタフでなければならない
真っ直ぐに 真っ直ぐに斬り込んでいく そんな記者が欲しい
—— 久米 宏

ジャーナリズムはいかにあるべきか、その「原点」を教えてください。
孤立を恐れず「事実」を1つ1つ確かめていく先にしか「真実」はない
—— 橋本五郎 (読売新聞特別編集委員)



「イラクは大量破壊兵器を保持している。」政府が捏造した情報により始まったイラク戦争。当時、大手新聞各紙は軒並みこの嘘に迎合し、権力の暴走を押しとどめる機能を果たせなかった。たったひとつの新聞社「ナイト・リッダー」を除いては——。

真実を伝えることに執念を燃やした記者たちの知られざる実話を映画化したのは、『スタンド・バイ・ミー』、『最高の人生の見つけ方』など幾多の大ヒット作を世に送り出したロブ・ライナー。イラク戦争開戦時から構想していたという念願の企画を実現させた監督は、本作で俳優も務めている。個性豊かな記者たちを演じたのは、『スリー・ビルボード』でアカデミー賞®助演男優賞にノミネートされたウディ・ハレルソン、ジェームズ・マーズデン、唯一無二の存在感を誇る名優トミー・リー・ジョーンズ。さらにミラ・ジョヴォヴィッチ、ジェシカ・ビールが、記者たちの妻、恋人役で共演している。



STORY

2002年、ジョージ・W・ブッシュ大統領は「大量破壊兵器保持」を理由に、イラク侵攻に踏み切ろうとしていた。新聞社ナイト・リッダーのワシントン支局長ジョン・ウォルコットは部下のジョナサン・ランデー、ウォーレン・ストロベル、そして元従軍記者でジャーナリストのジョー・ギャロウェイに取材を指示、しかし破壊兵器の証拠は見つからず、やがて政府の捏造、情報操作である事を突き止めた。真実を伝えるために批判記事を世に送り出していく4人だが、NYタイムズ、ワシントン・ポストなどの大手新聞社は政府の方針を追認、ナイト・リッダーはかつてないほど愛国心が高まった世間の潮流の中で孤立していく。それでも記者たちは大儀なき戦争を止めようと、米兵、イラク市民、家族や恋人の命を危険にさらす政府の嘘を暴こうと奮闘する……



監督：ロブ・ライナー「スタンド・バイ・ミー」、『最高の人生の見つけ方』

出演：ウディ・ハレルソン、ジェームズ・マーズデン、ジェシカ・ビール、ミラ・ジョヴォヴィッチ、ロブ・ライナー、トミー・リー・ジョーンズ
2017 | アメリカ | 91分 | カラー | ビスタ | 5.1ch | 原題：SHOCK AND AWE | 日本語字幕：栗原敦子 | 字幕監修：池上彰
© 2017 SHOCK AND AWE PRODUCTIONS, LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

配給：ツイン TWIN

◎ [movietwin2](https://www.movietwin2.com) reporters-movie.jp



高知市立中央公民館事業

第189回 市民映画会

9月12日(木)
13日(金)

高知市文化プラザかるぼーと大ホール

※同時上映 マダムのおかしな晩餐会

主催 市民映画会運営委員会・高知市教育委員会・公益財団法人高知市文化振興事業団

上映時間	
マダムのおかしな晩餐会	記者たち 衝動と畏怖の真実
11:00	13:00
14:45	16:30
18:15	20:00
開場 10:30 / 終了 21:33	

料金 一般前売券1,300円 一般当日券1,500円

割引券1,000円 (学生証、長寿手帳、障害者手帳などを所持の方は割引料金)

※障害者手帳をお持ちの方で介助が必要な場合は、介助者1名まで割引料金とさせていただきます。

※前売券販売所

高知市文化プラザミュージアムショップ、高新プレイガイド、県民文化ホール、高知大丸プレイガイド、金高堂書店 本店、サニーマート (とさのさと御座・高須・神田・瀬戸・土佐道路東・六景寺・あぞの・中万々・山手・サニーアックス南園・サニーアックスいの・高岡・伊野)

【お問い合わせ】 高知市文化振興事業団 ☎088-883-5071